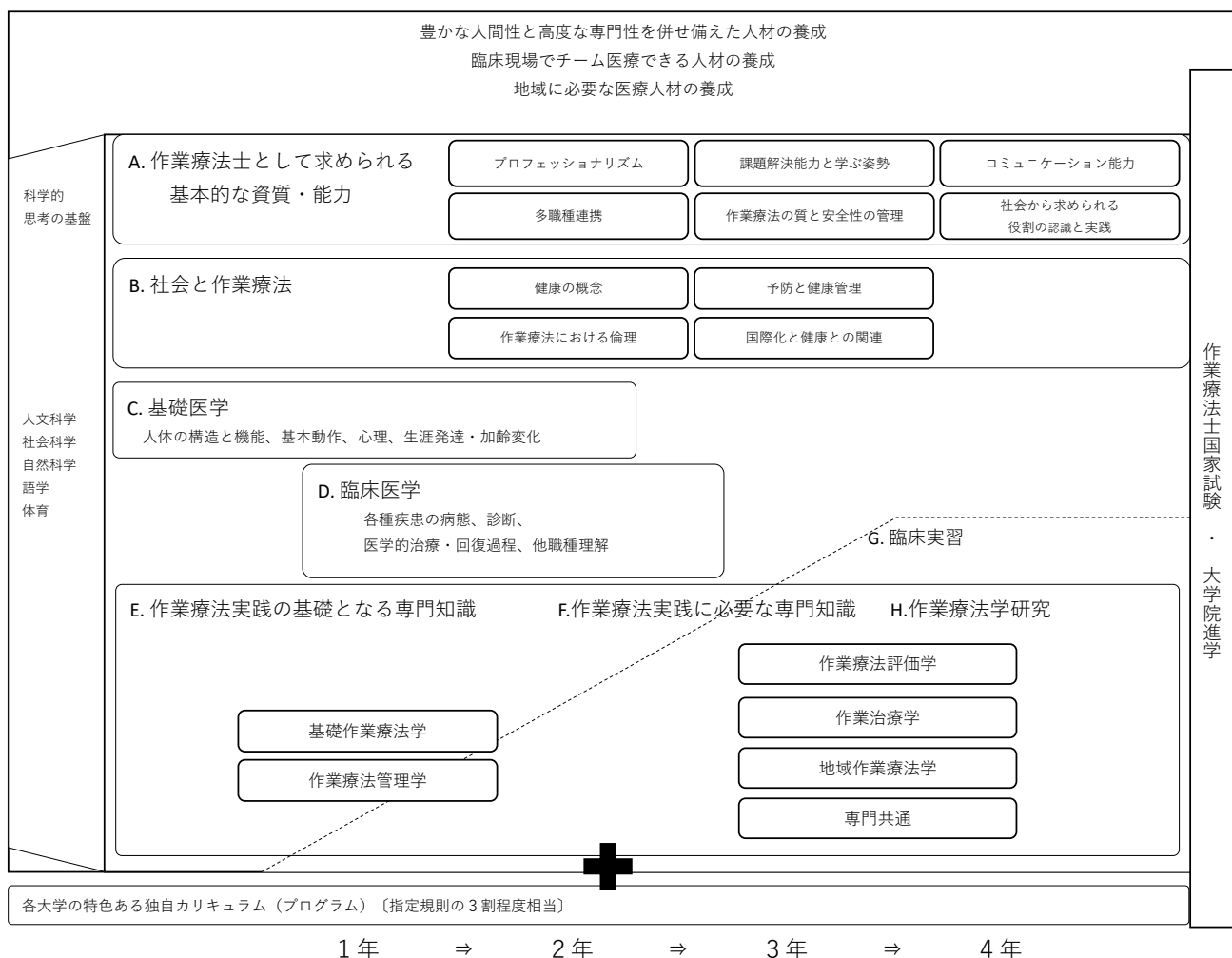


# 作業療法士養成教育モデル・コア・カリキュラムに基づく 作業療法学専攻カリキュラム・マップ

保健医療学部 ディプロマポリシー (DP)

- 1) 看護及びリハビリテーションの専門職として高度な知識と技術を身につけ、実践することができる。
- 2) 科学的根拠に基づき主体的に行動することにより問題解決に向けて実践することができる。
- 3) 相手を尊重し、他者とのコミュニケーションを通じて良好な関係を築いて発展させることができる。
- 4) 保健・医療・福祉・教育・産業等各界の関連職種と連携し、人々の健康に寄与することができる。
- 5) 幅広い教養と高い倫理観をもち、クライアント中心の医療を主体的に提供することにより地域社会に貢献することができる。
- 6) 卒業後も自己研鑽に努め、生涯にわたり自らの専門領域を実践し続けることができる。


 作業療法士国家試験  
・  
大学院進学

保健医療学部 リハビリテーション学科 授業科目ナンバリングコード

理学療法学専攻

部局コード

H	保健医療学部
---	--------

学科コード (教育課程)

NS	看護学科
PT	理学療法学専攻
OT	作業療法学専攻
CO	共通科目

理学コアカリコード

A	理学療法士として求められる基本的な資質・能力
B	社会と理学療法
C	基礎医学と理学療法
D	臨床医学と理学療法
E	理学療法専門科目
F	臨床実習
O	大学独自のカリキュラム

水準コード (新ブルームタキソノミー)

1	記憶 (Remembering)、理解 (Understanding)
2	応用 (Applying)
3	分析 (Analyzing)、創造 (Creating)

作業療法学専攻

部局コード

H	保健医療学部
---	--------

学科コード (教育課程)

NS	看護学科
PT	理学療法学専攻
OT	作業療法学専攻
CO	共通科目

作業コアカリコード

A	作業療法士として求められる基本的な資質・能力
B	社会と作業療法
C	基礎医学
D	臨床医学
E	作業療法実践の基礎となる専門知識
F	作業療法実践に必要な専門知識
G	臨床実習
H	作業療法学研究
O	大学独自のカリキュラム

水準コード (新ブルームタキソノミー)

1	記憶 (Remembering)、理解 (Understanding)
2	応用 (Applying)
3	分析 (Analyzing)、創造 (Creating)





教育課程等の概要

(保健医療学部リハビリテーション学科作業療法学専攻 2020年度以降入学者)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			総時間	配当年次・学期・単位								授業科目ナンバリング				卒業要件
		必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習		1年次		2年次		3年次		4年次		部局コード	学科コード	理学コアカリキュラム	(水曜コード)	
									前	後	前	後	前	後	前	後					
作業療法評価学	作業療法評価学概論	1			○			15		1							H	OT	F	1	
	作業療法評価学(身体Ⅰ)	1				○		30			1						H	OT	F	2	
	作業療法評価学(身体Ⅱ)	1				○		30			1						H	OT	F	2	
	作業療法評価学(精神)	1				○		30			1						H	OT	F	2	
	作業療法評価学総合演習	1				○		15					1				H	OT	F	2	
	小計(5科目)		5	0	0																
	作業治療学	身体障害作業療法学Ⅰ(総論・中枢神経系)	1			○			30				1					H	OT	F	1
		身体障害作業療法学Ⅱ(整形外科系・変性疾患)	1				○		30					1				H	OT	F	1
		身体障害作業療法学Ⅲ(応用)	1				○		30						1			H	OT	F	2
		精神障害作業療法学Ⅰ(総論)	1				○		30			1						H	OT	F	1
		精神障害作業療法学Ⅱ(各論)	1				○		30				1					H	OT	F	1
		発達障害作業療法学Ⅰ(総論)	1				○		30				1					H	OT	F	1
		発達障害作業療法学Ⅱ(各論)	1				○		30					1				H	OT	F	1
		老年期作業療法学Ⅰ(総論)	1				○		30					1				H	OT	F	1
		老年期作業療法学Ⅱ(各論)	1				○		30						1			H	OT	F	1
		高次脳機能障害作業療法学Ⅰ(総論)	1				○		30					1				H	OT	F	1
		高次脳機能障害作業療法学Ⅱ(各論)	1				○		15						1			H	OT	F	1
		日常生活支援Ⅰ(総論)	1				○		30			1						H	OT	F	1
		日常生活支援Ⅱ(各論)	1				○		30				1					H	OT	F	1
		義肢装具学	1				○		30						1			H	OT	F	1
クリニカルリーディング		1				○		15					1				H	OT	F	1	
作業療法特論Ⅰ(身体障害)			1			○		15							1		H	OT	F	2	
作業療法特論Ⅱ(精神障害)			1			○		15							1		H	OT	F	2	
作業療法特論Ⅲ(生涯発達)		1			○		15							1		H	OT	F	2		
作業療法特論Ⅳ(がん)		1			○		15							1		H	OT	F	2		
作業療法特論Ⅴ(高次脳機能障害)		1			○		15							1		H	OT	F	2		
作業療法研究		4				○	120								4通	H	OT	H	2		
作業療法学総合講義	1				○		15							1		H	OT	F	2		
小計(22科目)		16	9	0																	
専門共通	司法精神科作業療法		1			○		15						1			H	OT	F	1	
	生活支援機器論		1			○		15					1				H	OT	F	1	
	地域高齢者支援論		1			○		15					1				H	OT	F	1	
	徒手療法		1			○		15					1				H	OT	F	1	
	ウーマンズヘルスケア		1			○		15					1				H	OT	F	1	
	スポーツ理学療法学		1			○		15					1				H	OT	F	1	
小計(6科目)		0	6	0																	
地域作業療法学	地域作業療法学Ⅰ(総論)	1				○		30					1				H	OT	F	1	
	地域作業療法学Ⅱ(老年期障害)	1				○		30					1				H	OT	F	1	
	地域作業療法学Ⅲ(精神障害)	1				○		30					1				H	OT	F	1	
	地域作業療法学Ⅳ(身体障害・発達障害)	1				○		30					1				H	OT	F	1	
小計(4科目)		4	0	0				0													
臨床実習	見学実習(作業療法)	1					○	45		1							H	OT	G	1	
	地域リハビリテーション実習(作業療法)	1					○	45					1				H	OT	G	1	
	評価実習	4					○	180						4			H	OT	G	3	
	総合臨床実習Ⅰ(作業療法)	8					○	360							8		H	OT	G	3	
	総合臨床実習Ⅱ(作業療法)	8					○	360							8		H	OT	G	3	
小計(5科目)		22	0	0																	
合計(124科目)		106	47	0																	
学位又は称号	学士(作業療法学)		学位又は学科の分野					保健衛生学関係(リハビリテーション関係)													
卒業要件及び履修方法								授業期間等													
卒業要件は、必修科目106単位、選択科目21単位以上、合計127単位以上修得していること。選択科目は総合教育科目から16単位以上、専門科目の作業治療学から4単位以上、専門共通から1単位以上とする。								1学年の学期区分				2期									
								1学期の授業期間				15週									
								1時限の授業時間				90分									

必修61単位 + 選択5単位以上(作業治療学から4単位以上、専門共通から1単位以上)、計66単位以上取得すること